

第 17 回全日本学生ライフセービング・プール競技選手権大会
(併催：プール競技記録会 2025)

学生プール

チーム 1 次要項

第17回全日本学生ライフセービング・プール競技選手権大会
実行委員会

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は当協会事業に対しまして格別なるご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、下記の通り「第 17 回全日本学生ライフセービング・プール競技選手権大会」(併催：プール競技記録会 2025)を開催いたします。

本競技会の出場対象者は、大学・大学院・専門学校に在籍する学生を基本としますが、競技者育成及び競技会への出場機会の増加を目的に、学生以外(中学生、高校生、一般)の方でも出場することが可能です。但し、オープン参加扱いとなりますので、表彰の対象とはなりません。あらかじめご了承くださいませ。

敬具

記

- 競技会名称 第 17 回全日本学生ライフセービング・プール競技選手権大会(併催:プール競技記録会 2025)
- 主催 公益財団法人日本ライフセービング協会
- 日程 2026 年 2 月 14 日(土)～15 日(日)
- 会場 日環アリーナ栃木(栃木県宇都宮市)
- 後援(予定) スポーツ庁、栃木県、宇都宮市、公益財団法人日本水泳連盟
- 協賛 ソニー生命保険株式会社

■ 競技種目

【 学生選手権 】

[個人種目]

- 01 障害物スイム (50m) (女子)
- 02 障害物スイム (50m) (男子)
- 03 障害物スイム (200m) (女子)
- 04 障害物スイム (200m) (男子)
- 05 マネキンキャリー (50m) (女子)
- 06 マネキンキャリー (50m) (男子)
- 07 レスキューメドレー (100m) (女子)
- 08 レスキューメドレー (100m) (男子)
- 09 マネキンキャリー・ウィズフィン (100m) (女子)
- 10 マネキンキャリー・ウィズフィン (100m) (男子)
- 11 マネキントウ・ウィズフィン (100m) (女子)
- 12 マネキントウ・ウィズフィン (100m) (男子)
- 13 スーパーライフセーバー (200m) (女子)
- 14 スーパーライフセーバー (200m) (男子)

[チーム種目]

- 15 ラインスロー (12.5m) (女子)
- 16 ラインスロー (12.5m) (男子)
- 17 マネキンリレー (4×25m) (女子)
- 18 マネキンリレー (4×25m) (男子)
- 19 障害物リレー (4×50m) (女子)
- 20 障害物リレー (4×50m) (男子)
- 21 メドレーリレー (4×50m) (女子)
- 22 メドレーリレー (4×50m) (男子)
- 23 プールライフセーバーリレー (4×50m) (女子)
- 24 プールライフセーバーリレー (4×50m) (男子)

〔特別種目〕

- ① BLS アセスメント (女子) *2人1組・抽選
- ② BLS アセスメント (男子) *2人1組・抽選

【 プール競技記録会 2025 】

〔個人種目〕

- 25※ 障害物スイム (200m) (オープン男女)
- 26※ マネキンキャリー (50m) (オープン男女)
- 27 レスキューメドレー (100m) (オープン男女)
- 28※ マネキンキャリー・ウィズフィン (100m) (オープン男女)
- 29※ マネキントウ・ウィズフィン (100m) (オープン男女)
- 30 スーパーライフセーバー (200m) (オープン男女)

〔チーム種目〕

- 31※ ラインスロー (12.5m) (オープン男女)
- 32※ マネキンリレー (4×25m) (オープン男女)
- 33※ 障害物リレー (4×50m) (オープン男女)
- 34※ メドレーリレー (4×50m) (オープン男女)
- 35※ プールライフセーバーリレー (4×50m) (オープン男女)

- ※印の種目は、中学生の参加可能種目とする。但し、大会参加規程 1B-7 及び 1B-8 を遵守すること。
- 下線のある種目は、原則としてタイム決勝にて実施をする。エントリー数により予選・決勝をタイム決勝に、タイム決勝を予選・決勝に、それぞれ変更する場合がある。但し、オープン参加の団体／クラブにあっては、全種目をタイム決勝にて実施する。
- 【共通】〔個人種目〕 種目の登録数は競技者 1 人につき 1 種目を基本とする。2 種目以上に出場する場合は、追加参加費 (1,000 円/1 種目) が必要となる (但し、チーム種目を除く)。
- 【共通】〔個人種目〕 エントリーする条件として「エントリー標準タイム」を設定する (詳細は別紙「エントリー標準タイムについて」を参照すること)。
- 【学生選手権】〔チーム種目〕 各団体／クラブから 1 チームのみのエントリーとする。男女混合は認められない。
- 【学生選手権】〔特別種目〕 (BLS アセスメント) 本競技会にエントリーをしたチームは必須参加とする。各チーム登録競技者の中から 2 名を抽選で選出する (もし出場登録選手が 1 名の場合は 1 名で競技を行うこととする。不足のもう 1 名は学生委員が補助をする)。詳細については別紙案内を参照すること。なお、この種目については表彰の対象外とする。
- 【プール競技記録会 2025】本競技会にあっては、JLA 加盟団体／クラブでなくとも出場を可能とする。また、1 つの団体／クラブ等を複数チームに分けてエントリーすることを可能とする。
- 【プール競技記録会 2025】〔チーム種目〕 各団体／クラブから 1 チームのみのエントリーとする。男女の比率は不問とする (男子のみ、女子のみ、男女混合のいずれでも構わない)。

※補足※

【プール競技記録会 2025】に限り、以下のようなチーム編成を可能とする。

- ☆ JLA 加盟団体である必要はない。
 - 既存のライフセービング団体にこだわることなく、任意のグループを組むことが可能
- ☆ 浜松町クラブとして 1 チームエントリー
 - チーム種目は各種目「1 チーム」までエントリーが可能
- ☆ 浜松町クラブとして 2 チームエントリー (浜松町クラブ A チーム・浜松町クラブ B チーム)
 - チーム種目は A, B チームそれぞれにおいて、各種目「1 チーム」までエントリーが可能
この場合、A, B チームそれぞれにおいて「エントリーフォーム」を提出すること。
ただし、1 人の競技者が A, B チームを跨いでの出場 (チーム編成) は出来ない。

■ 競技規則

本協会発行「JLA コンペティション・ルールブック JLA 競技規則 2025 年版 (2025.09.01 版) [第 3 章のみ (2025.12.20 版)]」及び競技会参加規程に則り実施をする。詳しくは競技会参加規程 7. を参照すること。
※競技ルールを十分に理解して出場すること。

■ タイムテーブル

別紙を参照すること。確定版は、申込締切・集計後に 2 次要項と共に公表する。

■ 得点／団体総合順位（学生選手権のみ）

決勝の結果に対して各種目の上位1位～8位を入賞とし、得点が加算される。配点は以下の通りとする。

1位-8点 2位-7点 3位-6点 4位-5点 5位-4点 6位-3点 7位-2点 8位-1点

- ・ [個人種目]、[チーム種目] ともに同じ得点とする。[特別種目]（BLS アセスメント）も加点対象とする（加点方法は後日公表する別紙を参照すること）。
- ・ 同種目に同じ団体／クラブの競技者が入賞した場合も、上記の通りの得点が加算される。
- ・ 団体／クラブの獲得点が同点の場合、1位の種目が多い団体／クラブを上位に、1位の種目が同数の場合は2位の種目が多い団体／クラブを上位に…、として団体総合順位を決定する。
- ・ 決勝で失格の場合は「0点」とする。
- ・ 団体総合順位は男女別とし、本競技会で実施する10種目中8種目（全体種目の80%）以上の最終競技結果をもって、成立するものとする。

■ 表彰（学生選手権のみ）

＜種目別表彰＞

各種目上位1位～3位にメダルを授与する（オープン参加者は対象外とする）。ただし、[特別種目]（BLS アセスメント）は除く。

＜団体総合表彰＞

前項（得点／団体総合順位）の獲得点を男女別に算出集計し、獲得点の多い上位1位～3位の団体／クラブに表彰状を授与する。また、総合1位のチームには日本ライフセービング協会理事長杯を授与する。

■ 参加費

【競技者個人】

大学生	1名につき	7,000円	※保険代含む
一般	1名につき	7,000円	※オープン参加、保険代含む
高校生	1名につき	7,000円	※オープン参加、保険代含む
中学生	1名につき	7,000円	※オープン参加、保険代含む

※ [チーム種目] のみに出場する競技者も、個人エントリーフォームより競技者情報を入力し、参加費を支払うこと。

【[個人種目] 追加参加費】

2種目以上に出場する場合は、1種目ごとに1,000円

※ [チーム種目] は含まれない。

【[チーム種目] 参加費】

1種目につき 6,000円

【[特別種目] 参加費】

不要とする。

【変更手数料】

1つの変更につき 3,000円

- ・ 申込締切後であっても、各種変更申込（競技者情報に関わる記載事項の修正、選手登録の不備、など）を可能とする。但し、申込締切時にエントリーが完了している競技者のみを対象とする。
- ・ 新たな競技者のエントリーは一切認めない。
- ・ 変更手数料の振込先は、エントリー参加費と同様の口座とする。期限内に必ず支払うこと。期限内に変更手数料（及び追加に伴う不足分の追加参加費）が支払われない場合は一切の変更を受け付けない。

【参加費の扱いについて】

以下のような状況であっても、参加費及び変更手数料は返還されない。

- ・ 参加競技者が欠場あるいは失格となった場合。
- ・ 申込締切後に出場登録が取り消された場合。
- ・ エントリーミスによる競技会出場不可の場合。
- ・ 天候その他の理由により、やむを得ず開催中止となった場合。

【その他】

後述するテクニカルオフィシャルの選出エントリーに不備があり、指定する期日までにその不備が修正されず、それでも競技会に出場を希望する場合は、救済のためのペナルティ手数料（選出審判員の不備：30,000 円）が科される場合がある。参加するテクニカルオフィシャルが【参加規程】を満たしているかよく確認し、不備がないうえで申込締切日までにエントリー作業を進めること。

エントリー不備がある時点で、本来であれば出場は不可である。期日までにエントリーを正しく完了している団体／クラブと、公平性を保つ為の処置とする。

※参加競技者本人及び参加団体／クラブのエントリーに不備があった場合は、いかなる理由でも救済を認めない。そのため、参加競技者及び参加団体／クラブともに申込締切日までに【参加規程】を満たしているかどうか、各団体／クラブの代表者は必ず確認をすること。

■ テクニカルオフィシャルの選出

参加団体／クラブの参加競技者人数に応じたテクニカルオフィシャルの選出をすること。競技会運営を円滑に実施するための措置とする。競技会参加規程 9. を遵守すること。

■ 代表者会議

競技進行や競技実施における注意事項等について説明する代表者会議を、競技会の前に開催する。団体／クラブ代表者（やむを得ない場合は参加競技者の中から代表者に準ずる者）は必ず出席をすること。詳細は 2 次要項にて、エントリー担当者宛にメールで配信をする。

開催日時：2026 年 2 月 13 日（金）20:00 頃（予定）

開催場所：オンライン会議方式（予定）

■ 宿泊について

本協会及び行政（観光協会／組合、など）の斡旋はしない。必要な場合は各団体／クラブで手配すること。

■ 観覧席

安全管理上及び会場の場所取り等での混乱を避けるため、各団体／クラブ観覧席の区分けをあらかじめ大会実行委員会にて指定をする。区分け詳細は 2 次要項にて公表とする。

■ 会場へのアクセス／駐車場について

日環アリーナ栃木

栃木県宇都宮市西川田 4-1-1

<https://www.gsz-eastarea.com/>

- 会場隣接の駐車場が利用できる。譲り合って利用をすること。
- 絶対に違法駐車はしないこと。

■ 情報発信

競技会専用の SNS を活用し、競技会関係各位へ 2 次的に情報提供をするため運用を行う。本競技会に限らず、国内の競技会全般の情報発信とする。

SNS 名称：Facebook

アカウント名称：JLA Lifesavingsport

<https://www.facebook.com/jla.lifesavingsport/>

■ 申込方法

各種要項等を必ず熟読し、以下の手順でエントリー作業を行うこと。提出先などの詳細は、別紙「エントリースケジュール（各種締切）」を必ず確認すること。

※様々なエントリー不備（期日までに各種登録が完了していない、宛先メールアドレス入力間違っている、郵送物が提出されていない、入金金額が不足している、など）が非常に多く発生している。申込締切日までに正しくエントリー出来ていない場合は、（前述のテクニカルオフィシャル選出を除き）いかなる状況・理由でもその後のエントリーは認めず、また参加費の返還はしない。エントリー担当者はミスが無いように慎重に作業を進めること。

【オンライン登録管理システム「LIFESAVERS」での作業】

- 各団体／クラブは、本協会への **2025 年度**加盟登録を期日までに完了させること（登録の承認を受け、期日までに登録費を支払う）。 ※プール競技記録会 2025 は推奨
- 各競技者は、自身の「資格登録」と「選手登録」の **2025 年度**登録を期日までに完了させること（登録

申請を行い、期日までにそれぞれの登録費を支払う。

- 各競技者は、「クラブ加入申請」又は「継続加入申請」を行い、出場する団体／クラブへの所属を完了させること。また各団体／クラブ代表者は出場する競技者の各種登録（資格登録、選手登録、所属登録）が完了しているかどうか必ず確認をすること。 ※プール競技記録会 2025 は推奨
- 団体登録費、資格登録費、選手登録費の支払いは「LIFESAVERS」システムに従い入金をすること。参加費受付の金融機関口座への振り込みではないので注意すること。

【データ送信の作業】

- 指定のエントリーサイト等より、期日までにエントリーを行うこと。
- 参加同意書について、各団体／クラブ代表者は同意書の各項目を熟読および遵守すること。必要事項を入力し、指定の電子フォームにアクセスして申請・提出すること。
- 申込締切後の各種変更手続きをする場合は、指定のフォームを使い指定された提出先メールアドレスへ期日までに提出（メール送信）をする。
- 2次要項の配信及びその他の情報発信は、全てメール配信にて行う為、「compe@jla.gr.jp」からのメール受信ができるように、端末（メールソフト、スマートフォン、など）の受信設定をすること。

【参加費支払いの作業】

- **今大会に限り、参加費の支払いは上述の各種エントリー作業が終わってからの後払いとする。エントリー締切後、JLA 事務局にてエントリーを集計し、各チームにおける参加費合計を算出し、その参加費合計金額を、後日各チーム宛に通知（請求）を行うものとする。**
- 各団体／クラブの参加費合計金額（個人参加費＋チーム種目参加費）を、指定された金融機関口座へ期日までに支払うこと。支払期日は後日別途案内する。
- 申込締切後の各種変更手続きをする場合は、変更手数料の合計金額（変更手数料＋不足分の参加費）を、指定された金融機関口座へ期日までに支払うこと。
- 参加費の支払いは、「LIFESAVERS」では取り扱えないため、注意すること。

各手続きの期限や支払先等の詳細は、別紙「エントリースケジュール（各種締切）」を必ず確認すること！

■ その他

【会場への入場制限について】

参加者の安全の為、競技エリアや観覧エリアの立ち入りを制限する場合がある。

【競技会場について】

- メインプール及びウォーミングアップで使用するレーンロープは切れやすい為、つかまったり寄りかかったりしないこと。
- メインプールにおけるスタート台は、調整が可能なバックプレートを使用する予定である。
- メインプールにおける水深は最大 2.0m である。ウォーミングアッププールは、メインプールに隣接する「ダイビングプール」の利用とするが、水深は最大 1.4m と浅いため飛び込み行為は禁止とする。

【スポーツ育成委員会より】

本競技会で行われる種目は、第 14 期 JLA ハイパフォーマンスプログラム（第 14 期 JHPP）選考対象種目として指定される。併せて、第 14 期 JLA ハイパフォーマンスチームの募集に関する詳細は、以下の URL に掲載の募集要項を参照すること。

<https://ls.jla-lifesaving.or.jp/news-lifesaving-sports/20250410-21219/>

【競技成績証明書】

各種目で入賞した競技者で競技成績証明書が必要な場合、本協会 LIFESAVING SITE「ライフセービングスポーツ」→申請・規定・規則→競技成績」より「競技成績証明書」を入手し、本協会事務局まで提出すること。発行申請は該当する競技会より 1 年以内の期間で受付をする。

■ オンライン登録管理システム「LIFESAVERS」

システムを通じて「JLA-ID」を取得し、管理ページにて保有資格等の確認と **2025 年度**登録費（個人：資格登録や選手登録、団体：団体登録）の支払いを済ませること。各種登録は1年ごとである。なお、登録方法の手順や不明点は、「LIFESAVERS」の問い合わせフォームから問い合わせをすること。

<https://life-savers.jp/>



■ お問い合わせ

公益財団法人日本ライフセービング協会事務局

〒105-0022 東京都港区海岸 2-1-16 鈴与浜松町ビル 7 階

TEL : 03-6381-7597（対応時刻：平日 12:00～18:00）

FAX : 03-6381-7598

E-mail : compe@jla.gr.jp

LIFESAVING SITE : <https://ls.jla-lifesaving.or.jp/>

【申込方法の一覧】

- ① チーム参加同意書およびチーム種目申込 : <https://forms.gle/5fraMt7oN8HhSxnm9>
対象者：チーム代表者
締切日：2026 年 1 月 14 日(水) 23 時 59 分 59 秒 まで
- ② 2025 年度 JLA 選手登録申請及び登録費支払い : <https://life-savers.jp/>
対象者：競技者本人（個人）
締切日：2026 年 1 月 14 日(水) 23 時 59 分 59 秒 まで
- ③ 種目の申込 : <https://forms.gle/D3bNcyDV4oWSugJf9>
対象者：競技者本人（個人）またはチーム代表者
締切日：2026 年 1 月 14 日(水) 23 時 59 分 59 秒 まで
- ④ 変更手続き（変更フォームの送信）
変更フォームの送信先 : compe@jla.gr.jp
対象者：チーム代表者
締切日：2026 年 1 月 25 日(日) 23 時 59 分 59 秒 まで
- ⑤ 参加費及び変更手数料の支払い（銀行口座振込）：
エントリー締切後に JLA 事務局から各チーム宛に合計金額を通知
締切日：エントリー締切後に案内予定
【参加費等支払先】
三菱UFJ銀行 新橋支店（433） 普通 5298841
ザイ）ニホンライフセービングキョウカイ

第 17 回全日本学生ライフセービング・プール競技選手権大会（併催：プール競技記録会 2025） 参加規程

1A. 参加資格（学生選手権）

競技者の参加資格（学生選手権）は下記を満たしている者、若しくは本協会が特別に参加を認めた者でなければならない。

- 1A-1 競技者は、競技会 1 日目当日満 18 歳以上でなければならない。
- 1A-2 競技者は、ライフセービングを志し、指定された資格を保有した状態で出場する競技会の過去 1 年以内に海岸やプール等水辺での監視・救助活動、または教育・普及活動に従事した者でなければならない。
- 1A-3 競技者は、大学・大学院・専門学校に在籍する学生であること。また、大学もしくは大学クラブ監督者（責任者）の参加承諾があること。
- 1A-4 競技者は、本協会が認定するアカデミー資格「認定ライフセーバー資格」を、申込締切日までに取得していなければならない（検定に不合格となった場合でも、競技会参加費は返還されない）。
※認定ライフセーバー資格は、JLA アカデミー規程集「資格認定に関する規程」を参照すること。
※JLA アカデミー資格が未取得の場合、ILS が定める次の資格に準拠する各国資格を取得済みであれば出場を認める。
 - ILS Lifesaver →JLA ベーシック・サーフライフセーバー相当
 - ILS Beach Lifeguard →JLA アドバンス・サーフライフセーバー相当
 - ILS Instructor Beach Lifeguard →JLA サーフライフセービング指導員相当

■ 上述の資格を取得・登録済みである証明書（資格登録証、など）を、申込時に提出をすること。

■ 取得済みの資格を発行している国が ILS 資格に準拠していない場合は、本件対象外とする。

（参考）ILS International Certificates <https://www.ilsf.org/certification/ils-certificates/>
- 1A-5 競技者は、申込締切期日までに、オンライン登録管理システム「LIFESAVERS」にて 2025 年度の資格登録費及び選手登録費の支払いを完了していなければならない。
- 1A-6 競技者は、1 つの団体／クラブから出場しなければならない。なお、学生の団体／クラブから出場をする場合、オープン参加の団体／クラブからの出場は認めない（1 人の競技者が 2 つ以上の団体／クラブに渡ってのエントリーを認めない）。
- 1A-7 エントリー標準タイムが設定されている個人種目では、当該種目のエントリー標準タイム以下で申し込みをしなければならない（団体／クラブ代表者の責任において申告すること）。エントリー標準タイムとは、当該種目に出場するための最低限の泳力を示すもので、当該種目に出場するためにはエントリー標準タイム以下であることがエントリーの条件である。

1B. 参加資格（プール競技記録会 2025）

競技者の参加資格（プール競技記録会 2025）は下記を満たしている者、若しくは本協会が特別に参加を認めた者でなければならない。

- 1B-1 競技者は、競技会 1 日目当日満 12 歳以上でなければならない（但し、小学生を除く）。
- 1B-2 競技者は、ライフセービングを志している者でなければならない。
- 1B-3 競技者は、本協会が認定するアカデミー資格を、申込締切期日までに取得していることを推奨とする。年齢区分別に対象資格は以下の通りとする（参考）。
 - 一般 : 認定ライフセーバー資格
 - 高校生 : BLS 資格及びウォーターセーフティ資格
 - 中学生 : ウォーターセーフティ資格
- 1B-4 競技者は、申込締切期日までに、オンライン登録管理システム「LIFESAVERS」にて 2025 年度の選手登録費の支払いを完了していなければならない。
- 1B-5 競技者は、1 つの団体／クラブ／任意のグループから出場しなければならない。なお、オープン参加の団体／クラブ／任意のグループから出場をする場合、学生の団体／クラブからの出場は認めない（1 人の競技者が 2 つ以上の団体／クラブに渡ってのエントリーを認めない）。
- 1B-6 エントリー標準タイムが設定されている個人種目では、当該種目のエントリー標準タイム以下で申し込みをしなければならない（団体／クラブ代表者の責任において申告すること）。エントリー標準タイムとは、当該種目に出場するための最低限の泳力を示すもので、当該種目に出場するためにはエントリー標準タイム以下であることがエントリーの条件である。
- 1B-7 中学生は、過去に本協会が主催するユース区分におけるプール競技の競技会又は選手権大会に出場した実績を有すること。
- 1B-8 中学生は、前項 1B-7 を満たしている場合のみ、チーム種目の参加を認める。
- 1B-9 オープン参加の者は、本競技会の表彰の対象とはならない。

2A. 団体／クラブ構成（学生選手権）

- 2A-1 団体／クラブは、申込締切期日までに、オンライン登録管理システム「LIFESAVERS」にて本協会への2025年度加盟登録が完了していなければならない。
- 2A-2 本競技会に出場できる団体／クラブは、第3種及び第4種に限る（講習会主管の為に第1種登録をしている大学団体／クラブを含む）。
- 2A-3 1団体／クラブからの出場は、男女それぞれで1チームまでとする。
- 2A-4 団体／クラブは、同じ団体／クラブに所属する競技者により構成されていなければならない（競技者は、オンライン登録管理システム「LIFESAVERS」にて、「クラブ加入申請」または「継続加入申請」を行い、出場する団体／クラブへの所属を完了させること）。
- 2A-5 チーム構成は、男子チーム・女子チームとする。男女混合チームを編成することは認められない。

2B. 団体／クラブ構成（プール競技記録会 2024）

- 2B-1 団体／クラブは、本協会への加盟登録は不問とする。
- 2B-2 1団体／クラブからの出場は1つまでとする。ただし、1つの団体／クラブを複数チームに分けてエントリーすることは可能とする。
- 2B-3 チーム構成は、男女を分けない。チーム種目においてもその構成は不問とする（男子のみ、女子のみ、男女混合、いずれでも構わない）。

3. 団体／クラブ名称

- 3-1 参加団体／クラブ名称は、本協会に登録されている団体／クラブ名称を基本とする。
- 3-2 「プール競技記録会 2025」に限り、本協会への登録がない場合は任意のグループ名とする。

4. 出場登録

- 4-1 参加競技者は、予め所定の用紙（電子データファイル）を用いて出場種目の登録をしなければならない（エントリー不備等が発覚した場合は、団体／クラブ代表者及びエントリー担当者にメールでのみ通知をする）。
- 4-2 エントリーに過誤があった場合に限り、出場登録（申込締切）後の「出場種目の変更」が出来る。但し、既に出場登録が完了している者のみ対象とし、新たな競技者の追加登録は認めない。なお、個人種目の全種目について、変更又は追加が出来るものとする。

5. 団体／クラブ代表者

各参加団体／クラブは、団体／クラブを代表する者として代表者を1名置かなければならない。なお、団体／クラブ代表者と競技者はこれを兼任することが出来る。また、団体／クラブ代表者（やむを得ない場合は参加競技者の中から代表者に準ずる者）は必ず代表者会議に出席しなければならない。

6. ユニフォーム及び競技中の衣類

- 6-1 各団体／クラブは、式典や表彰式及び競技に適したユニフォーム、水着、キャップを持たなければならない。ラッシュガードは、主催団体から特別な指示がない限り、競技中任意に着用することができる。
- 6-2 ユニフォーム、水着、キャップの性質、デザインが一般良識に反すると主催団体が判断した場合は、いかなる競技者も競技に参加することができない。
- 6-3 キャップは、登録されていない物でもよい。
- 6-4 キャップは、団体／クラブ全員が同様の色とパターンのキャップでなければならない。
- 6-5 団体／クラブのユニフォーム、水着、キャップ、ラッシュガードに競技会のスポンサーと対立するような商標、商標名があると主催団体が判断した場合、その対応は主催団体の指示に従わなければならない。

7. 競技規則

本協会発行本協会発行「JLA コンペティション・ルールブック JLA 競技規則 2025年版 (2025.09.01版) [第3章のみ (2025.12.20版)]」及び下記の事項に則り実施をする。但し、下記の事項が競技規則よりも優先される。

- 7-1 本競技会は、代表者会議開始時刻に開始し、最終競技種目の終了から20分後に終了するものとする。但し、抗議、上訴又は規律審査に属する問題がある場合、最終解決まで競技会は継続する。
- 7-2 競技会にエントリーすることで、参加者は競技会を管理する関連規則、規程、手順を知る責任と義務があることを認識しているものとする。

- 7-3 決勝はA 決勝、B 決勝に分けず、1 ヒート（A 決勝に相当）のみとする。
- 7-4 マネキン・ハンドラーは競技者と共に指定された時刻までにマーシャルに集合し、テクニカルオフィシャルの指示により整列すること。
- 7-5 本競技会における上訴の預託金の金額は、10,000 円とする。
- 7-6 マネキン・ハンドラーは、原則として当該競技者と同じチームのメンバー（本競技会に競技者として出場登録している者）とする。やむを得ずチームメンバー以外からマネキン・ハンドラーを選出する場合、チーフレフリーが認める可能性があるのは、同様に本競技会に競技者として出場登録している者に限る。
- 7-7 重大な不正行為や規律違反等が発覚した場合、本競技会の規律委員会によって聴取ならびに評決を下すことがある。また、規律委員会の評決によりその事実を公表すべきと裁定が下された場合には、当協会 Web サイト等で一般公表をする可能性がある（競技規則 S2.16「行動規範」ならびに、S2.17「不正行為」を参照すること）。
- 7-8 [特別種目]（BLS アセスメント）の詳細は、別紙を参照すること。

8. 競技器材

- 8-1 競技で使用する器材は、本協会発刊ライフセービング競技規則の「第 8 章 設備及び器材の規格と検査手順」の基準を満たさなければならない。
- 8-2 プール競技で使用するマネキン、障害物、レスキューチューブ、スローラインは、主催団体が用意する。
- 8-3 主催団体は、競技者の競技器材の検査・再検査を競技前、競技中、競技終了後任意に行うことができる。競技器材が基準を満たしていない場合は、その競技者はその器材を使用できないか又は失格となる。
- 8-4 ラインスロー（12.5m）において、クロスバーとして障害物スイム等の「障害物」を用いる。

9. テクニカルオフィシャル及びスタッフの選出

- 9-1 参加団体／クラブは、参加競技者数に応じてテクニカルオフィシャルを選出しなければならない。選出する人数は以下の通りとする。**なお、男女合わせての合計競技者数として構わない（女子チームの出場人数・男子チームの出場人数と分ける必要はない）。**

競技者 6～10 名＝1 名、同 11～20 名＝2 名、同 21～40 名＝3 名、同 41 名以上＝4 名

何らかの理由でテクニカルオフィシャルが参加できなくなった場合は、必ず代替りの者を選出すること。両日に渡り必要人数の選出がない（競技会当日に必要な人数のテクニカルオフィシャルの参加がない）団体／クラブは、本競技会への出場を認めない（団体／クラブ全体の不参加とする）。
- 9-2 選出するテクニカルオフィシャルは、本協会が認定する認定審判員資格を、申込締切期日までに取得していなければならない。また、本競技会に競技者として出場登録をしていないこと。
- 9-3 選出するテクニカルオフィシャルは、本協会が認定する BLS 資格を、申込締切期日までに取得していなければならない。
- 9-4 選出するテクニカルオフィシャルは、申込締切期日までに、オンライン登録管理システム「LIFESAVERS」にて 2025 年度の資格登録費の支払いを完了していなければならない。
- 9-5 選出されたテクニカルオフィシャルは、「競技役員 1 次要項」に従い、指定された方法で申込を行うこと。
- 9-6 選出されたテクニカルオフィシャルの参加に関わる食事、宿泊等は「競技役員 1 次要項」に基づき、主催者が負担する。交通費は支給しないため、各団体／クラブが負担すること。但し宿泊に限り、感染症の感染拡大防止対策のため、主催者の手配ではなく各団体／クラブでの手配となる（委ねる）場合がある。
- 9-7 選出されたテクニカルオフィシャルは 2 日間を通じて参加できること。なお、2 日間を通じてテクニカルオフィシャルを選出できないときは、やむを得ず、日ごとにテクニカルオフィシャルが入れ替わることを認める。

10. 大会記録／日本記録について

- 10-1 大会記録は、日本記録と同じ種目で認められる。
- 10-2 本協会による日本記録の認定にあたり、該当者全員の国籍を確認する。

11. その他

- 11-1 本競技会を安全に開催及び実施するにあたり、各種ウイルス等への感染リスクをゼロにすることは困難であることを理解し、感染リスクがあることを承諾した上で競技会に参加すること。また、感染リスクを含むあらゆるリスク、損失において参加する競技者自身による自己責任であることに同

意すること。さらに、主催者が提示する感染対策を理解し従うこと。万が一、競技会参加者に感染が確認された場合、調査機関への情報開示、参加者へ連絡することに同意をすること（但し、その他の利用目的での第三者への提供はしない）。

- 11-3 競技会期間中に競技会主催者及び競技会主催者が認めた者が撮影した、競技者やチーム関係者の写真、映像及び録音した音声を、ライフセービングの広報の目的で使用したり、第三者に対して使用を許諾することがある。
- 11-4 競技会への出場登録時に提出したエントリー情報は、本協会もしくは本協会の許可する者がアナウンスをしたり、掲示、公開する場合がある。
- 11-5 競技会中に競技会主催者が撮影を制限したり、拒否したりすることがある。なお、撮影された記録の提出を求める場合がある。
- 11-6 競技会主催者への提出書類の記載事項に虚偽が認められた場合、競技会への参加や記録が取り消されることがある。

12. 保険について

大会参加規程のもとでの参加者（競技者、競技役員）は、以下の保険に加入している。なお、賠償責任保険については、競技会参加者同士の事故には法律上の賠償責任が発生しないため、保険の対象とはならない（例：レース中、A 競技者のクラフトが B 競技者のクラフトにぶつかり B 競技者のクラフトが破損した）。

競技会期間中の場合は、競技会本部事務局に直ちに報告すること。

【傷害保険】

死亡保険金額	500 万円
後遺障害保険金額	20 万円～500 万円
入院保険金額	3 千円
手術保険金額	入院保険金額の 5 倍または 10 倍
※代理店：株式会社タック（0466-87-5257）	

【感染見舞金補償保険】

死亡お見舞金	100 万円
入院・通院日数 31 日以上	7 万円
入院・通院日数 8～30 日	5 万円
入院・通院日数 7 日以下	3 万円
※代理店：株式会社タック（0466-87-5257）	

【団体賠償責任保険】

賠償責任保険（身体・財物）	2 億円
賠償責任保険（管理財物）	50 万円
賠償責任保険（人格権侵害）	50 万円
事故対応費	500 万円
見舞費用（死亡）	50 万円
見舞費用（後遺障害）	2 万円～50 万円
見舞費用（入院）	2 万円～10 万円
見舞費用（通院）	1 万円～5 万円
※代理店：株式会社タック（0466-87-5257）	

【個人賠償責任保険】

賠償責任保険（身体・財物）	1 億円
※1 事故につき 5 千円の自己負担	
※代理店：株式会社第一成和事務所 営業第二部（03-5645-1071）	

以 上